



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月4日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社
 コード番号 6402 URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佃 維男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門執行役員 (氏名) 中野 守康

TEL 088-845-5511

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,614	7.0	284	23.1	292	23.1	200	22.3
29年3月期第1四半期	2,444	16.5	231	24.3	237	24.3	163	30.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	36.04	
29年3月期第1四半期	29.46	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,410	4,457	53.0
29年3月期	8,503	4,468	52.6

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 4,457百万円 29年3月期 4,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		38.00	38.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		34.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当26円00銭
 平成30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当22円00銭

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,530	13.3	507	13.2	520	13.3	358	14.0	64.40
通期	10,000	3.2	820	2.8	840	3.0	580	5.8	104.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	5,564,000 株	29年3月期	5,564,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	5,214 株	29年3月期	5,214 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	5,558,786 株	29年3月期1Q	5,558,786 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は本日(平成29年8月4日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
3. その他	P. 7
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、輸出の回復は一服しているものの、生産活動は緩やかな回復が続く、また堅調な雇用・所得情勢を受けて、個人消費も5月の有効求人倍率が1974年2月以来の高水準になるなど改善が持続し、全体として、景気は緩やかな回復基調が続いております。

当第1四半期累計期間は、前年度を上回る期初受注残をもってスタートしたことに加え、短期間での納車を希望されるお客様向け、先行製作車の販売が順調に推移しました。その結果、前第1四半期累計期間に比べ増収・増益の結果となりました。

業績(数値)につきましては、前第1四半期累計期間に比べ受注高は30百万円増の2,671百万円(前年同四半期比1.1%増)、売上高は170百万円増の2,614百万円(前年同四半期比7.0%増)となりました。損益につきましては、営業利益は53百万円増の284百万円(前年同四半期比23.1%増)、経常利益は54百万円増の292百万円(前年同四半期比23.1%増)、四半期純利益は36百万円増の200百万円(前年同四半期比22.3%増)を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ92百万円減少し、8,410百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加259百万円及びたな卸資産の増加137百万円はありましたが、売上債権の減少433百万円及び繰延税金資産の減少54百万円等によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ82百万円減少し、3,952百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加126百万円及び預り金の増加64百万円はありましたが、引当金の減少188百万円及び未払法人税等の減少101百万円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ10百万円減少し、4,457百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上200百万円はありましたが、剰余金の配当211百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。

詳細は本日(平成29年8月4日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,194,250	2,454,141
受取手形及び売掛金	2,740,772	2,307,218
商品及び製品	200,688	203,080
仕掛品	791,463	902,549
原材料及び貯蔵品	242,738	266,897
繰延税金資産	135,169	79,519
その他	21,561	32,185
貸倒引当金	△1,370	△1,153
流動資産合計	6,325,274	6,244,437
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	478,343	471,474
土地	1,254,363	1,254,363
その他(純額)	193,894	192,711
有形固定資産合計	1,926,601	1,918,550
無形固定資産	52,600	47,324
投資その他の資産		
繰延税金資産	75,743	76,895
その他	126,577	126,341
貸倒引当金	△3,721	△3,421
投資その他の資産合計	198,599	199,815
固定資産合計	2,177,801	2,165,690
資産合計	8,503,076	8,410,127

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,912,635	3,039,478
未払法人税等	146,519	44,780
賞与引当金	265,000	135,000
役員賞与引当金	60,200	2,367
製品保証引当金	62,000	48,400
その他	395,406	476,664
流動負債合計	3,841,760	3,746,691
固定負債		
退職給付引当金	183,298	196,025
その他	9,470	9,470
固定負債合計	192,768	205,495
負債合計	4,034,529	3,952,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	3,793,414	3,782,530
自己株式	△1,828	△1,828
株主資本合計	4,461,306	4,450,422
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,240	7,518
評価・換算差額等合計	7,240	7,518
純資産合計	4,468,547	4,457,941
負債純資産合計	8,503,076	8,410,127

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,444,094	2,614,554
売上原価	1,837,693	1,942,571
売上総利益	606,400	671,983
販売費及び一般管理費	374,957	387,087
営業利益	231,442	284,895
営業外収益		
受取利息	18	8
受取賃貸料	4,395	4,512
未払配当金除斥益	89	1,640
その他	1,582	1,424
営業外収益合計	6,086	7,587
営業外費用		
為替差損	—	82
その他	20	1
営業外費用合計	20	83
経常利益	237,508	292,399
特別損失		
固定資産除却損	68	—
特別損失合計	68	—
税引前四半期純利益	237,440	292,399
法人税、住民税及び事業税	826	37,521
法人税等調整額	72,847	54,528
法人税等合計	73,674	92,049
四半期純利益	163,766	200,349

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当第1四半期累計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,986,182	+19.7
高压洗浄車	409,712	△4.7
粉粒体吸引・圧送車	13,975	△67.9
部品売上	215,842	+6.2
その他	144,585	+32.8
合計	2,770,299	+13.3

(注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,786,829	+3.6	3,598,795	+15.5
高压洗浄車	525,215	+29.1	700,415	△2.5
粉粒体吸引・圧送車	22,500	—	22,500	△87.8
部品売上	215,842	+6.2	—	—
その他	120,906	△60.5	225,304	△45.6
合計	2,671,293	+1.1	4,547,015	+2.6

(注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,740,122	+3.8
高压洗浄車	429,375	△6.0
粉粒体吸引・圧送車	42,000	+21.7
部品売上	215,842	+6.2
その他	187,213	+153.7
合計	2,614,554	+7.0

(注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。